

科目区分	専門分野Ⅱ	授業科目	成人看護方法論Ⅳ
講師名	医療センター看護師	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 前期
<p>目的：骨筋系・脳神経系の障害のある対象の看護に必要な基礎知識を習得する。</p> <p>目標：1) 主な骨筋系・脳神経系疾患の診察・検査および治療に伴う看護と援助技術について理解できる</p> <p>2) 骨筋系・脳神経系疾患の主な症状に対する看護を理解できる</p> <p>3) 骨筋系・脳神経系疾患をもつ対象の看護展開を考えることができ、看護の必要性を理解できる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	手術療法を受ける患者の看護	運動器(手の腱、脊椎、膝関節、四肢)の手術を受ける患者の看護
2	2	手術療法を受ける患者の看護 疾患をもつ患者の看護	大腿骨頸部骨折・大転子部骨折患者
3	2	症状に対する看護 検査を受ける患者の看護	神経麻痺、循環障害、フォルクマン拘縮、疼痛、出血、感染、深部静脈血栓症、褥瘡 脊髄造影検査、関節造影検査
4	2	保存療法を受ける患者の看護	ギプス固定、副子固定、牽引療法を受ける患者の看護
5	2	疾患をもつ患者の看護	腰椎疾患(ヘルニア、腰痛) 脊椎疾患(脊髄損傷、骨腫瘍)
6	2	疾患をもつ患者の看護	骨筋系
7	2	筋ジストロフィー患者の看護	神経筋疾患 筋ジストロフィーの定義 正常な筋肉の働き デュシェンヌ型筋ジストロフィー 看護の実際
8 9	4	症状・障害のある患者の看護	意識障害のある患者の看護 言語障害のある患者の看護 運動麻痺のある患者の看護 けいれんをおこす患者の看護 頭蓋内圧亢進症状のある患者の看護

10	2	治療・処置を受ける患者の看護	開頭術を受ける患者の看護 脳卒中・脳梗塞・くも膜下出血・脳腫瘍患者の看護
11	2	症状・障害のある患者の看護	①運動失調・不随意運動のある患者の看護 ②筋力低下のある患者の看護 ③嚥下障害のある患者の看護
12	2	疾患をもつ患者の看護	①重症筋無力症患者の看護 ②パーキンソン病患者の看護 ③多発性硬化症患者の看護
13	2		④髄膜炎患者の看護 ⑤筋萎縮性側索硬化症患者の看護
14	2	事例による看護過程の展開	パーキンソン病患者の看護（慢性期）
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法		講義	
評価方法		単位認定試験	
テキスト		医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 10 運動器 医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 7 脳・神経	
備考			